

# ★単元「平和について考えよう」の実践内容★

## （２学期の学習）

- 「戦争」や「平和」について調べたことをもとに，平和の大切さを多くの人に伝えたり，平和な世の中を持続させたりするために自分たちができることを考え，「千羽鶴作り」を全学年に呼びかけた。
- 原爆の子の像の前で平和の集いを行い，作成した千羽鶴を捧げた。また，慰霊碑の前で黙とうをした。
- 平和記念資料館の見学を通して，学びを深めた。
- 調べたことや見学で学習したことをロイロノートにまとめた。

# ★成果★

SDGs16  
「平和と公正をすべての人に」

## 戦時中の「衣」

衣服は切符がないと買えなかったそうです。切符とは衣類を買う権利のことで一人1年に100点配給されたそうです。そして国民服というのがカーキ色の上衣と袴中衣に帽外套等色々あったそうです。

## 戦争中の子供の仕事

戦争中は、小学生は、食べ物をつくって、中学生[12さい以上]は、工場ではたらく、大学生[20さい以上]は、兵たいさんをするそうです。女の人、兵たいさんのふくをつくるそうです。

平和学習を通して学んだことをロイロノートにまとめました。

## 課題

- 社会見学の際に、碑巡りや語りべの話を聞く活動を入れるとより内容が深まる。
- 学習したことが生活場面や学校活動に生かされるとよかった。